

福岡県立大学同窓会会報

第27号

福岡県立保母養成所
福岡県社会保育短期大学
福岡県立大学

福岡県立保健婦養成所
福岡県立公衆衛生看護学校
福岡県立看護専門学校
現在会員数 10,980名



福岡県田川市伊田4395
福岡県立大学内
福岡県立大学同窓会事務局
TEL(FAX)0947-42-2777



平成27年3月19日

県立大学卒業式

人間社会学部生、大学院生の180名が同窓生の仲間入りをしました！

目次タイトル	頁	目次タイトル	頁	目次タイトル	頁
会長・副会長挨拶	2-3	総会・懇親会感想	10-12	同期会報告・お知らせ	22
第26回同窓会総会・懇親会報告	4-7	総会に寄せられたメッセージ 近況報告	13-21	同窓会活動への寄付者一覧	23
総会・懇親会全体評価	8-9	慶弔情報	21	大学教員動向・秋興祭情報	24

新たなスタートに

同窓会会長 川上 鉄夫

同窓会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。日頃から同窓会活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。



今年度は2年に1回の総会開催の年で、8月30日に県立大学において開催し、当日は当番期や幹事の皆様の呼びかけもあり、田川会場としては多くの会員の皆様の出席のもと、総会が開催されました。提案議案等につきましては、すべて承認していただきありがとうございます。

今回の総会で定例の議題以外に、看護学部同窓会を本同窓会に統合することを議題として提案し、全員の賛同を得て議決されました。

看護学部同窓会につきましては、これまでもお知らせしてきましたように、平成18年度末に看護学部の第1回卒業時に本同窓会に何の協議もなく独自に設置されました。

このことは、それまでに看護学部設置にご尽力していただきました歴代学長、各同窓会の役員や会員の皆様の気持ちをないがしろにするもので、当時、会長以下役員は、あり得ない行為に常識を疑うと同時に唾然とさせられました。しかし本同窓会としては、看護学部同窓会はあくまで本同窓会と一本化すべきとの考えのもと、看護学部同窓会に対し、できる範囲で継続的に問題提起をさせていただきました。

今回看護学部同窓会としての現実的な活動の限界等を踏まえ、現看護学部同窓会長より「福岡県立大学同窓会への統合について」の申し出があり、今総会での議案となった状況です。看護学部同窓会設置時の役員等の皆さんの意向がその後どうなったのか把握する機会もありませんが現会長の英断に感謝いたします。

平成28年度から、一本化された福岡県立大学同窓会として、新たにスタートいたします。ここ数年は同窓会が充実発展するための大事な期間となるものと思います。同窓会の本来の役割を大切にしながら、会員の皆さんや大学関係者の方々のご支援ご協力をいただきながら、さらなる充実発展を目指して取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



人と人との繋がりを紡いで

同窓会副会長 杉本 眞佐子

同窓会会員の皆さまいかがお過ごしでしょうか、秋桜が風にゆれ過ぎやすい季節になりましたね。とはいえ、今朝はパソコンにむかっていると肌寒く、薪ストーブを焚きました。今季初の火入れ、やれ薪だ、細木だ、火つけの新聞紙だ、そして灰かき、火ばしと準備する内に汗ばみ出し、ちょっとストーブは早いかと思っはみましたが、やはり早かったみたいです。しかしここまで準備して、火入れしないなんて有り得ません。着ていたカーディガンを脱ぎ、マッチでストーブの新聞紙に火をつけました。オレンジ色に揺らぐ炎に薪が弾け、火の粉が舞い、暖かい珈琲が似合うストーブの姿がそこにありました。この景色の深い味わいは、夏の薪集め、薪割りを心豊かな作業にしてくれます。



薪の炎のごとく眺めるだけで、側にいるだけで身も心も温かくするような人としてありたいと思いました。この姿を確信したくて、火入れの作業を進めたのかもしれませんがね。今日のところは、まずは、冷たいカフェオレを一杯いただきましょう。

同窓会の人と人との繋がりを紡いでいくという想いは、看護学部同窓会から本同窓会への統合の依頼が会長あてに届き、福岡県立大学同窓会の一本化への大きな動きとなりました。このことは今夏、大学校内で開催され、出席者も増えた同窓会総会で承認されました。

本同窓会の堅実な運営、活動が評価されたことを喜び、これからも会員の皆様のより一層のご協力をいただきながら、同窓会の発展の一翼になれたらと思っています。

歴史的な1ページとなりました

同窓会副会長 野口 久美子

暑い暑い平成27年8月30日(日)、福岡県立大学にて、第26回福岡県立大学同窓会総会が開催されました。交通の便も悪い中、果たしてどれ位の会員さんが、集まって下さるのか、朝から心配はつきませんでした。70人もの沢山の会員さんの姿にほっと胸をなでおろしました。



30年ひと昔

同窓会副会長 郡谷 忠士

光陰矢の如し、とはよく言ったもので、まさに過ぎ去りし日々はぼんやりとしているようで、実は光速で過ぎ行くのです。と、思うのは私だけでしょうか。

私が小学生だったころ、祖父母、父母、叔父叔母、いどこでお盆や正月などのイベントのたびに集まり、家の中でかくれんぼなどして遊んだものです。今は私がその父母となり、当時の父母はジジババとなって、我が子らが当時の私たちのようです。

私は大学を卒業して20年ほどしか経っていませんが、大先輩の皆様におかれてはさらに時の流れの速さを感じていることでしょうか。父母ではなく、ジジババになられてる方も多数いらっしゃるのではないのでしょうか。

同窓会の懇親会で談話されている先輩の皆様の様子を見てみると、表情や感情が学生当時のままであるかのように感じられました。所々で懐かしい話に花を咲かせていらっしゃいました。

私も例外ではありません。20年前のことを、断片的ではありますが、昨日のこのように思い出します。楽しかったあのころを大切にしたいとする気持ちから忘れないのかも、などとも思います。共通点は、同窓会の一員である、ということだけなのに同窓の人に対して何かしら強い繋がりを感じるができるというのは、そうした学生時代の楽しかった鮮やかな印象が作用しているのかも知れません。学びやの場所、形や時代が変わっても同門というだけで、暖かい見えない何かで繋がっていて、心強い気がします。

時は確実に過ぎていきます。老若男女全ての人には普遍的に時間が与えられていますが、辛いことは長く、楽しいことは短く、万人が感じているのではないのでしょうか。

少し話は飛びますが、浦島太郎のような経験を一度でいいからしてみたい、と思うのは私だけでしょうか。

人生は太く短くがいいかどうかは今のところ分かりませんが、いつなんどき、どうなっても、自分も自分の周りの人も後悔しないように、ほどほどに、適度に遊んで楽しく過ごして行こうと思います。そして、人に感謝することを忘れずに、何より人に優しくありたいと思います。



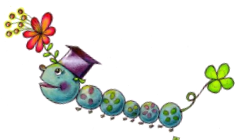
今回の総会は、いつもと異なり、看護学部同窓会との統合という大命題がありました。長い長い月日の中で、看護職の大先輩達の思いも強く、副会長として、この問題は避けては通れない課題でありました。日々心を痛めることも多々ありました。今回、看護学部同窓会の近藤会長より、文書にて同窓会の統合について申し入れがありました。すでに会員の皆さんにおかれましては、会報25号にて、詳しく経過報告を掲載させていただいておりますので、ご存じの方もたくさんいらっしゃるかと存じます。

しかし、この問題は、総会で会員の皆様の同意のもと承認していただかねばなりません。いろんな意見もあるだろうと覚悟しておりましたが、全員賛成で承認されました。会員みなさんの一途な思いが実を結んだ一瞬でもありました。これまでの長い道のりを思い起こし、いろんな思いがこみあげてきました。川上会長のもと、粘り強くしなやかに時の流れに逆らわず、大きな心で行く末をじっと見守ってきた成果であろうと思いました。

この時期に、看護学部の同窓会会長の近藤さんの英断に心より感謝申し上げます。孤軍奮闘し辛い時間の経過の中で、悩みに悩んだ結論であったろうと推察いたします。

同窓会の一本化で今後の同窓会のあり方も大きく問われます。看護学部同窓会が要望事項として提案されていた事項についても見直しを図りながら、どのような活動が継続できるのか、執行部で議論を重ねていきたいと思えます。優秀な事務局員のみなさんと知恵を出し合い、執行部一同心新たに力を合わせて頑張ってもらいますので、どうぞ、会員のみなさん、沢山のご意見ご要望をお寄せいただき、背中を押してください。一人一人の会員の皆さんの絆を紡いで先輩後輩がしっかりと繋がっていきけるよう努力しようと決意してまた、副会長という大役を引き受けさせていただきます。

懇親会では、県大生の若さあふれるパフォーマンスにエネルギーを沢山いただきました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、おいしいお料理とスイーツに身も心も癒された一日でした。県大生との交流は、老若男女が一つになり、時を超えて歌ったり笑ったり手拍子で盛り上がり、一つに繋がって、また、次回も元気で会いましょうを合言葉に幕を閉じました。久しぶりに幸せな時間でした。遠賀川の土手を運転して帰りながら、この幸せな気持ちを叫びたくなる衝動にかられながら、私の危険粗暴運転にめげずに同乗してくださった同窓生の3人の仲間へ心より感謝しています。



第26回同窓会総会 平成27年8月30日(日)

第26回福岡県立大学同窓会総会が、福岡県立大学にて開催されました。

総会参加者66名：保母養成卒11名、社保短卒17名、福県大卒（大学院卒を含む）4名、保健婦養成卒1名、公衛看卒1名、県看卒23名、来賓1名、事務局スタッフ（学生スタッフを含む）8名でした。

※総会議題につきましては、7月発行の総会案内に同封させていただきましたので、そちらを参照願います。



総司会：栗秋佐智恵（県看看護16期）さんにより総会が始まり、会長挨拶の後、議長選出が行われ、江島恵美子（県看保助6期）さんが選出、議題審議が行われました。

■議題審議■

- 議題①平成25年度平成26年度 事業報告
杉本副会長より報告
- 議題②平成25年度平成26年度 決算報告
杉本副会長より報告
- 議題③平成25年度平成26年度 会計監査報告
石本監事より監査報告

◇質疑応答

質問1：人間社会学部特別会計についてはお話があったが、看護学部同窓会と県立大学同窓会はどうなっているか？

事務局回答：看護学部同窓会と県立大学同窓会の特別会計については一つの金融機関に預けており、普通預金に利息が掲載されているので、一般会計に繰り入れている。

◇議題①②③一括採決、承認されました。

議題④役員改選 事務局より提案

平成27年度・28年度役員に以下の方が選出され、承認されました。

会長：川上鉄夫

（福岡県社会保育短期大学社会福祉科4期）再任

副会長：野口久美子

（福岡県立看護専門学校保健婦助産婦科2期）再任

副会長：杉本眞佐子

（福岡県立保母養成所15期）再任

副会長：郡谷忠士

（福岡県立大学社会福祉学科1期）再任

会計監査：

石本光輝（福岡県立大学人間形成学科2期）再任

永井尚子（福岡県立大学社会福祉学科2期）新任

議題⑤看護学部同窓会の本同窓会への統合

野口副会長より説明提案

<看護学部同窓会会長近藤美幸さんより説明>

看護学部同窓会の立ち上げは、1期生発起人メンバーを中心に立ち上げられました。卒業間もなくで職場が落ち着くまではと当時県立大学学内にいたものが、会長と会計を引き受けました。

その後は、発起人の協力が得られないままに運営を続けていくことが難しい状態に陥りました。そこで、発起人メンバー以外の1期生を集めて話し合いを行い、「県立大学同窓会と統合」の意見が出て、看護学部同窓会総会を行い、統合との採決に至りました。よろしくをお願いします。

野口副会長より追加説明

◇質疑応答

書面質問・意見について事務局より報告

◇議題⑤採決、平成28年度より統合となることを確認し、承認されました。

議題⑥平成27年度・28年度事業計画案

郡谷副会長より提案

議題⑦予算案の説明提案

郡谷副会長より提案

◇質疑応答

質問1：25・26年度の決算額から予算を考えることはできないのか？

副会長回答：決算報告は本日用のもの、決算額も本日報告で確定ということであるので、予算については、前年度の予算額をあげさせてもらっている。

質問2：特別会計の使途関係はどう考えているか

会長回答：社会保育短期大学後援会から同窓会に預金等を譲り受けた。学生会館のようなものを建設するときに使うという考えもあったように聞いているが同窓会として正式に議論した状況ではない。

会長回答：平成15年看護学部設置時に大学側より寄付を行ってほしいとの要望があった。講堂に難聴者支援システムを寄付した。

質問3：県立大学同窓会の特別会計が、増えていない、通常会計から特別会計に繰り入れることができなかったのはなぜか？

事務局回答：県立大学同窓会が平成7年設立（社会保育短期大学同窓会との一本化により）となり、当時の社会保育短期大学同窓会への寄付を特別会計とした。社会保育短期大学後援会が学生会館建設の為に積立て

いたもので、県立大学同窓会にその意思を次いでほしいとの意向からである。県立大学同窓会が活動を行う中で、少しずつ余剰が出るようになり、特別会計に積立をするようになった。平成15年看護学部設置（看護学部棟、管理棟）時に大学側より寄付の要望があがり、前述の難聴者支援システム等を寄付した。平成16年県立看護専門学校同窓会の加入時に、積立金（看護専門学校同窓会事務局を作るための積立金）があり、それを看護学部同窓会特別会計として凍結することになった。同時に、県立大学同窓会特別会計の内、社会保育短期大学後援会からの寄付金相当額を人間社会学部同窓会特別会計として凍結した。平成17年、18年と県立大学特別会計に通常会計の余剰金を予算化し積立していた。平成19年看護学部同窓会立ち上げ後、入金収入が減少、会員よりの年会費納入も伸びず、毎年全会員に向けて会報を発行することが困難となり、余剰金を積み立てる事ができなくなった。看護学部同窓会立ち上げの年から積立はできないまま、現在に至っている。

質問4: 特別会計は合算して一本立てしていったらどうか？学生会館については今はどのように考えているのか。

会長回答: 学生会館等建設については、これまでに同窓会として、正式に協議した状況ではなく、建設するならば、準備として学校側との事前協議も必要となる。学生会館等を建設するかどうかについてまず幹事会の中で協議していくことになる。

それぞれで特別会計を組んできたが、一本化の協議はできるかと思う。特別会計の一本化について幹事会に提案していく方向で行う。

◇議題⑥⑦採決、承認されました。

⑧報告事項

減免規程について野口副会長より説明

本同窓会では入会金・年会費規程を作り、年会費の減免措置（シニア、ファミリー、パートナー会員への減免）を行っている。障がい者の減免などのご意見をいただいて検討してきた。同時に年会費減免措置を行っている他の大学同窓会を調査した結果、年会費減免措置をとっている同窓会は少なく、しばらくこのままでやらせてほしいと考えてる。

減免規程についての書面質問

質問1: 75歳以上の減免措置について、なぜ自動的に処理してもらえないのか。

回答: 同期であるからといって年齢が特定できない点から自己申請としている。

議長: 減免申請をしている人数は？わからなければいいがそんなに多くはないと思う。

事務局: 今年度の申請は4件。昨年度までも多くの申請はない。（今年度までの申請結果、減免措置を行っているのは、25件）

その他書面質問

質問1: 年会費納入率は、納入願い送付可能な会員を母

数にしたら何パーセントになるのか？

事務局回答: 総会案内に掲載した納入率は発送可能な人を分母にしている。説明不足だったので、今後は説明書きを入れるようにする。

質問2: 27年度・28年度も同窓会会報は、新卒者と年会費加入者でもよいと思う。

事務局: 同窓会会報25・26年度においては、予算のスリム化を図り、新卒者と年会費納入者のみの会報発行としていた。看護学部同窓会の統合など、周知する事項もあり、27・28年度に限り全会員発送が必要と考えている。

議題審議終了

■役員紹介■

川上会長から役員紹介後、会長、副会長、会計監査より自己紹介をしていただいた。

会長：今回看護学部同窓会会長、近藤会長が将来を見据えて、統合の要望を出していただき、最善の方向を選んでいただいたことに感謝したいと思います。

よろしくお願いたします



福岡県立大学看護学部同窓会
会長 近藤 美幸

日増しに秋も深まり、ますますご健勝のほどお喜び申し上げます。

福岡県立大学同窓会の皆様、はじめまして。福岡県立大学看護学部同窓会会長の近藤美幸と申します。この度は福岡県立大学同窓会と統合させていただきましてことを了承いただき、誠にありがとうございました。

福岡県立大学看護学部同窓会は、「会員の親睦を厚くし、看護学部の発展を企図すること、会員の教養を高め専門職としての知識と技術の向上に努める」ことを目的として、看護学部1期生が卒業する平成19年3月に設立しました。しかし本会は運営初期の頃から役員の人手不足にあり、本会の発起人メンバーを中心とした会員に活動・運営の協力を依頼しておりましたが、協力が得られない状況が続いていました。そのため運営は大学職員である会長と会計の実質2名で行っており、同窓会を立ち上げたにもかかわらず目的に沿った活動ができていないことを心苦しく感じておりました。

今後は、福岡県立看護専門学校や福岡県立大学人間社会学部の諸先輩方とともに、福岡県立大学のさらなる発展を願って一緒に活動をさせていただきたいと考えております。そのためにも皆様方からのご指導のほどよろしくお願いいたします。

懇親会

懇親会参加者87名：

保母養成卒11名、社保短卒25名、福県大卒（大学院卒を含む）5名、保健婦養成卒1名、公衛看卒1名、県看卒21名、学生21名、事務局スタッフ2名

○岸上美智子さん（福岡県立保母養成所2期）の乾杯の音頭で懇親会スタート。大学の食堂にて卒業生、在学生在が歓談しながら会食を行いました。



保母養成所2期の岸上美智子さん



○自然派レストランキッチンTAKASEのシェフ高瀬努さんより、こだわりのお弁当とデザートを紹介していただきました。



○少しの歓談ののち、卒業校別に出席をとるような形でその場にご起立いただきました。

○田川創作炭坑節CDR21のステージは「若さあふれるエネルギッシュなステージ!」「感動しました!」「楽しかった!」と大好評でした。

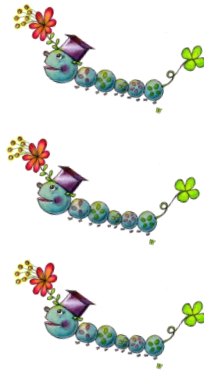


○生歌は迫力があって素晴らしかったです。



○最初は緊張気味だった現役の学生達も、先輩方の優しい語りかけに、徐々に表情も柔らかくなって話も弾んでいました。





○同期メンバーが揃うテーブルは、さらに賑やかで、すっかり学生時代にタイムスリップです。



○当日は、少し早めに集合して、学内探検をされた同窓生の方々もおられたようです。



○最後に、保母養成所2期の岸上美智子さんと佐山幸子さんと一緒に“トンカラリ体操”と“肩たたき体操”をし、会場は笑顔に包まれ、「大先輩に拍手!」とまた2年後元気で再会することを誓い、帰路へ。



○大学祭実行委員会より、11月7日、8日に行われる秋興祭のアナウンスがありました。詳しくは24ページをご覧ください。

○当番期は、出身校ごとにステージに上がり、代表の方よりご挨拶いただきました。当番期の皆様、ありがとうございました。次回総会は平成29年度福岡市開催予定です。またお会いできることを楽しみにしています。



総会・懇親会全体評価

◆総会について

①大変よかった	11名	②よかった	20名
③ふつう	14名	④悪かった	0名



◆懇親会について

①大変よかった	28名	②よかった	19名
③ふつう	3名	④悪かった	0名

◆総会への意見・感想

- ・大学での開催が有意義だと思いました。母校になったとの意識が持てました。看護学部の統合という嬉しい状況にも立ち会えました。これからの同窓会の運営も楽しみです。四役の皆様、どうぞこれからもよろしくお願ひいたします。
- ・新卒者の出席も少なく残念。入会の時の金額を上げてもよいのでは！
- ・幹事の皆様、たいへんお世話になっております。初めて参加させていただき、つくづく「お礼」を申し上げなくてはと思ひました。ありがとうございます。
- ・わかりやすい説明でした。たくさんの意見が出て良かったですね。
- ・役員の方の名前が書いてあるものがほしかった。
- ・出席者少数でしたが、中身の濃い発言があり、知り得なかった事柄（看護学部同窓会の件・75歳以上減免会費・特別会計）を色々知ることが出来て総会に出席出来て良かったと思ひました。
- ・遠くからの出席が多いので、開会を11時くらいにしてみんなが出席できる時間帯を考慮してほしい。
- ・同窓会館が出来ればいいですね。遠くから来る人たちが泊まれるような施設がほしい。前日から来られたら、もっと出席も多くなると思ひます。
- ・養成所卒業生1期2期は80才以上になりましたので、心身共に傷害がでて、なかなか出席できません。今回もいろいろ連絡しましたが、出席できずに残念です。
- ・若い人達で学校発展の為、同窓会の為頑張ってください。
- ・初めての参加でした。役員の方々の大変な思いを聞かせて頂き、感謝です。これからもよろしくお願ひいたします。
- ・田川会場ということで、参加人数の少なさを心配していましたが、予想を上回る参加でほっとしました。
- ・若い頃、1回出席しただけでずっと不参加だったので全く分からなかったのですが、なんとなく意味がわかりました。いろいろお世話をいただき感謝しております。
- ・関係者の皆様、お疲れ様でした。同窓会の統合、大変喜んでます。いままでの経緯が大変よく解りました。今後の同窓会のあり方等、大変でしょうが益々発展されますよう祈っています。
- ・何といっても看護学部と統合できたことが大変良かったですと思ひます。私は、保母養成所の4期生ですが、だんだん同窓会に参加出来なくなるのは当然の成

り行きです。でも、同窓会には年をとっても関心がありますし、懐かしい思いでいっぱいあります。同窓のおたよりが送ってくるととても嬉しく思ひます。そのための費用はお支払いします。「同窓会だより」の様なものがあればいいなと思ひます。同窓会活動については、幹事さんにお任せします。

・看護学部同窓会が統合することになり、良かったと思ひます。出席者が少ないことにびっくりしました。（私も今まで出席していないので反省しています。）役員の方々、大変なお仕事ありがとうございます。

・役員は輪番制をとった方がよい。
・参加回数が少ない為、理解がなかなかスムーズにはいきませんが、耳新しい事に少しずつでも理解が出来ます様にと、お話を伺わせていただきました。ありがとうございました。

・執行部の皆様の活動について感謝しております。統合が決まり、本当に良かったと思ひています。

・各議題について、説明をなさる方々が、とても流暢にお話しなさるので頭に入りませんでした。ただ、結論のみ理解できました。事務的な話し方というのはこうなのだと思ひつつも、慣れていないのです（私は）。もう少しやわらかいわかり易い総会にならないかなと感じました。保育科でしたし、保育所勤務でしたので、このような堅い会は???苦手でした。悪しからず。

・総会にあたって役員の方々、たいへんごくろうさまでした。就任のご挨拶、皆様大変上手でわかり易かったです。

・役員の皆様、御苦勞様でした。
・議長の進め方が良くて、わかりやすかったです。お疲れ様でした。

・期の幹事でありながら、しばらく離れてしまいましたが、仕事が少しゆっくりできるようになれば、また少し関わりを持つようにしたいと思ひます。

・川上会長以下役員の皆様方には、本当にお世話様です。今後ともよろしくお願ひいたします。

・マイクの調整をしっかりと。
・初めて参加しましたが、少ないことに驚きました。その中で一生懸命役員さんが頑張っていたに感謝です。今後は、少しでも色々な面で協力しなくてはと心しました。有難うございました。

・看護学部同窓会の県立大学との統合大賛成です。総会に初めて出席しましたが、大変有意義な総会でした。有難うございました。

・皆様、御苦勞様でした。初めて参加しました。統合するのは大変な事ですね。早く、すっきりとした形で運営していける事を期待します。

・初めて参加させていただきました。同窓生と色々な話をして、楽しい時間を過ごしました。会費納入率の低さにびっくりです。もっと、みんなで意識を高めるよう努力していきたいと思ひます。学校で開催すると参加しやすいかも…

・役員の方、本当に大変だと思ひます。ありがとうございます。これからのよろしくお願ひいたします。初めて県立大学にきました。保助科6回生です。参加者

が少ないのが残念ですね。また、来ることがありましようか？同期生や先輩にもお会いできてうれしかったです。

・初めての参加。参加人数があまりにも少ないのでびっくりしました。役員さんのご苦勞がわかるような気がします。今年が最初で最後の参加と思って来たので申し訳なく思っています。

・田川の学校に初めて来ました。県看の同窓会役員をしていました。離れてからずいぶん年数が経つので経過がよく解りませんでした。今回の話で少しわかりました。今後は参加していくようにしたいと思います。

・県立大学の卒業生も次第に増加していく中で同窓会の運営も難しくなっていくと思います。私達卒業生としては、努めて現状での意見を個々に述べ、少数意見でも他の方々に知っていただくことが大切なのではないかと思いました。今後は出来るだけ意見を述べたいと思います。

・社保短6・7期生と8期生保育科の参加がなかったのが残念です。こんなに出席者が少なかったのですね。幹事の皆様、事務局の皆様、ご苦勞様です。今後ともよろしく願いいたします。

◆同窓会年会費について

・会費納入についてはできるだけ友だち同志で抜げていくと良いですね。

・年会費の徴収に関する事務量、費用を考えると年会費制廃止して、入会金のみで賄うのは難しいだろうか？ぜひご検討を。

・年会費は卒業生のみのお入会金でお願いしたい。以後は“寄付金”でどうでしょうか？

・同窓会への入会が少ないのはどうしてか？特に県立大学卒業生の入会が少ないのはどうしてか？入会するにあたってメリットがないからか？同窓会の事が知られていないからか…？（webサイトもあるにも関わらず）秋に全員に発信することなので、同窓会費納入率の向上（？）を目指して、大きくPRするとともに、納入しやすいうように工夫してみたいものである・・・。せめて10%まで向上したいですが…

◆特別会計について

・特別会計がたくさんあるのでびっくりしました。どうぞ、有効に活用されますようお願いしています。

・特別会計の使用目的については、今後の課題だと思います。経理上、問題はありますか？

・三つの特別会計を一つにするのは反対です。それぞれに背景を持つ会計です。合わせて金額が大きくなると県大からの寄付の要請など、目的のある特別会計（施設をたてる）と寄付などに応じる特別会計（現県大）などのように分けている方がいいと思います。

・お疲れ様でした。厳しい会計状況ですが、“学生会館”建設に向けてよろしく願いいたします。



◆看護学部同窓会との統合について

・看護学部の統合については本当に良かったです。同窓会幹事として、今までの経緯をずっと伺ってきましたので役員の方々のご苦勞が報われて本当によかったと思います。これからも看護学部の要望事項や特別会計の事など、懸案事項が山積みだとは思いますが、頑張ってくださいと思います。

・とてもスムーズに進行していたと思います。事務局の方々、準備お疲れ様でした。看護学部の同窓会が統合されることはよいことだと思いますが、今まで音沙汰なしかった看護学部の方が統合を申し入れられて、そのことについてどう思っているのか少し疑問に感じました。現看護学部同窓会会長が、同窓会立ち上げに関わっておられないからかもしれません…

・スムーズに統合ができて良かったです。安心しました。役員の方々、御苦勞様でした。

・合併までたどりつけて良かったです。諸々の事を不問としての合併にギモンはありますが、まず一歩です。不明金や監査は看同に十分なさったでしょうから。

・看護学部同窓会の三つのお願い、経過措置として何年間認めてあげると良いのではと個人的には思います。

・看護学部同窓会の立ち上げから統合まで、すべてに携わってきた一人として、本当にほっとしています。総会出欠表に書かれていた県看の方の思いを読んで、グッとこみ上げてくるものがありました。

・今回の総会の成果は、何より看護学部同窓会との一本化が出来たことだと思います。しこりを残さず、よい協力関係で同窓会のますますの発展を期待します。

・発言の多い総会で、看護学部同窓会との統合が出来て、良かったと思います。

・丁寧な説明で解り易かったです。役員、事務局の方々の努力が見えます。議題⑤のお願いが3件出ておりますが、看護学部のみの場合であれば不公平なのは？卒業生に全部するとしたら、会費納入の少ない中、実現出来るでしょうか？役員会で十分な協議をお願いします。

・看護学部同窓会統合決定という記念すべき総会に出席出来て良かったです。県立大学設立に向けて、同窓会が頑張っていた時を懐かしく思いながら話を聞いていました。

・看護学部同窓会と一緒にあってほっとしています。良かったです。役員の皆様、御苦勞様です。

・ご苦勞様でした。看護学部同窓会統合、良かったと思います。今後の発展を期待します。よろしく願いいたします。

事務局より

総会終了後のアンケートには、いろいろな意見、感想を記入していただきました。出席されなかった同窓生の方々にも、この総会がとても有意義なものであったことが伝わると嬉しいです。



総会・懇親会感想

社保短 社会福祉科5期 鬼木 八重子

今回は、当番幹事だったので、事務局の薦めで同期のみんなにお手紙を同封しました。また、福岡在住の人には電話をかけてみました。卒業以来初めて電話した人とも、なつかしく話すことができました。そして、社会福祉科8人、保育科7人併せて15人の同期生が集まり、とても楽しい時間を過ごすことができました。もしかしたら、顔がわからないかと思って持参したアルバムは不要でしたが、当時の時間を共有してきたことを思い出させ、みんな懐かしいと喜んでくれました。あっという間に、懇親会が終わり、2年後の再会を約束して、笑顔で別れました。次回も、同期に呼びかけてみんなに会えるのを楽しみにしています。

社保短 保育科5期 富松 眞由美

当日の朝を私は、ドキドキする思いで迎えました。伊田までの列車はひどく揺れて、蒸し暑く、だんだん「あの筑豊」に近づいている実感がありました。

せつかくの当番期の同窓会なのだから、「たくさん集まって和やかな同窓会になればいいなあ」と、名簿に載っている方には葉書で呼びかけたりもしました。でもはたして何人の方が来られるのか・・・。

この日までに数人の方から葉書や電話を戴いたけれど、残念ながら欠席のお返事である事が多く、不安と期待の足取りでした。集まったのは保育科7名・福祉科8名。(心の声：これって多いのorすくないの?)でも集まったら5期生は皆さん生き生きとし、良き年を重ねていて、楽しく、賑やかで話がつきません。時間はあっという間に過ぎてしまいました。別れる時皆口々に2年後は福岡できっとまた会おうね。楽しかったね・・・。ウーツ感激でした。旧友っていいなあ。帰りの私は 心の中で始終ニンマリしていました。

社保短 社会福祉科5期 稲吉 尚子

八月三十日の日曜日、卒業して以来あまり訪れたことのない大学の同窓会に出席する為家を出た。バスターミナルで一緒に行く同級生と待合わせていた。40余年ぶりに乗るバスは、福岡県立大学行があり、大学の構内にバス停が出来ていた。私は福岡県社会保育短期大学時代の卒業生で、そのころの校舎は隣の伊田小学校と同じ木造2階建てだった。今はあのころとは比べものにならない程、立派な建物になっていた。幹事の方の手紙や電話で行ってみようと思い参加した。同期の社会福祉科の参加は8名だった。顔を見てすぐに誰だかわかる人もいれば、しばらくはわからずだんだんに思い出した人もいた。皆さん、それぞれに年を重ね年相応の風貌になっていた。懇親会では、おいしいお弁当をいただき、なつかしく楽しいひとときを過ごすことが出来た。

私は60才少し前で、母の介護のため退職し、母と老犬一匹と暮している。近くに公園があるので、朝犬を連れて公園へ行くと同年代くらいの方がたくさん歩いたり走ったりされている。私も公園にあるストレッチの器具を使って腹筋をしたり、自転車こぎのペダルを踏んだり体操をしたりして健康維持に努めている。

先日、車で油山の展望台に行ってみた。すると駐車場の広場は満車状態で、野鳥の会の方が「ハチクマ」という渡り鳥の観察に来ていた。そういえば昨年この人達に出会っていた。毎年、秋の彼岸のころが一番多くの鳥が見られるとの事だった。彼岸が近づくとつれ多くの鳥を目にする様になった。空の高い所を結構早い速度で通り過ぎてゆく群を見た時は、何だか感動した。日常生活の中で、小さなことの中に楽しみを見出して、それを自分なりの表現法で何かの形に残していけたらいいなと思いながら過ごしている。



社保短5期の皆さん



公衛看 16期 高木 ミドリ

来る8月30日に行われた同窓会に初めて（申しない）出席しました。

公衆衛生看護学校16期生が当番期となっているので、当番期位は出席しないと申し訳ないと思ひ、出席しましたが、なんと公衆衛生看護学校卒業生は私一人でびっくりしました。福岡県立大学同窓会は雑居ビルの様で、ややこしく、同期会はしても同窓会への出席がなく、又同窓会費を収めている人が少ないのが現状の様です。

せっかく縁あって同窓会に加入させて頂いているのですから、もう少し関心をもって頂きたいと思ひペンを取りました。役員のみなさん、スタッフのみなさん一生懸命同窓会の仕事をして下さっているの、それに答えようではありませんか。今度の総会で福岡県立大学看護学部の同窓生も同じ同窓会員になりました。これを機会にもう一度じっくり考えて頂きたい。というのが今回の感想です。

私個人はようやく元気になり、古希を迎え、これからの人生を楽しく過せたらいいな一と思ひています。

県看 助産婦科12期 井上 朋子

県立看護専門学校を卒業して、早いもので二十三年経ちます。正直、母校が無くなってしまった事を今も寂しく思いますが、パワフルで、いつも学生の味方でいてくれた、素晴らしい恩師との出会い、そして、卒業して何年経っても、喜びも悲しみも分かち合える仲間との出会いは、私にとって本当に宝です。

現在、私は産婦人科クリニックに勤務しています。患者さまは多く、忙しい毎日ですが恩師の教えでもある『患者さまには常に優しく』を念頭に、日々頑張っております。患者さまの年齢層も幅広く、私達に求められるニーズや妊娠・出産のリスクも多様化し、また心のケアが必要な患者さまも増えているように感じます。まだまだ毎日が勉強です。仕事も、自分の子育ても……。

県看 保助科6期 江島 恵美子

保助科6回生の皆様、お元気でしょうか？ 杉山さんの訃報については近況報告（P19）をごらん下さい。改めてご冥福をお祈りします。

8月30日（日）の同窓会総会に、6人が集まりました。会えば、学生時代のまんまの乙女になりとても楽しかったです。そこで、ぜひ6回生の集りを……と話が出て、犬塚さんのお世話で、長崎のハウステンボスに泊って、リッチな気分になろうと決めました。まだ、日程は未定ですが、なるべく格安な時期を、検索中です。どうぞ楽しみにして下さい。



第26回福岡県立大学同窓会総会にて 2015. 8. 30
犬塚 吉田 江島 平田 岡田 生島

今年、3月に退職し、現在は、晴耕雨読とまではいなくても、起きる時間や、やる事も、またねる時間も、よか〜ごとして、ぐうたらとも言える生活を送ってます。通勤や、仕事等のストレスのある娑婆（しゃば）へは、もう戻ることはできないと思ひます。たぶん……きっと……。

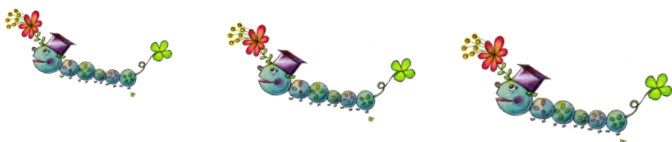
最近、陶芸を始め、花入れを作っています。なかなか難しく、思う形には程遠いのですが、楽しんでやっています。がばい上手にできたら次回お会いする時にお披露目しますね。こうご期待！！（できなかつたら、その次の機会に……）

クラス会のお知らせが届きましたら、さっそくスケジュールに入れて確保しておいて下さい。ぜひお会いしましょうね。楽しみに待っています。

県大 社会学科5期 石川 仁美

大学を卒業して、15年がたちました。早いものですね。仕事・家事・育児に追われる日常の中で、同窓会に出席する機会がこれまでありませんでしたが、今年度ようやく同窓会懇親会に出席することができました。自然派食材を使った美味しいお弁当・デザートを頂きながら、近況や情報の交換や在学生のパフォーマンスの鑑賞、「トンカラ体操」と呼ばれる体操などをし、有意義な時間でした。ありがとうございます。

同期生に再会できなかったのが残念でしたが、次回を楽しみにしたいと思います。



学生スタッフ（秋興祭実行委員）

人間形成学科3年 岩崎 萌

この度福岡県立大学の同窓会をお手伝いさせていただき、卒業した方々が食事をしながら楽しそうに談笑していらっしゃる姿がとても印象的でした。懇親会では私のアルバイトや将来のことをお話したり、また大人の方の意見を聞いたり、本当の先輩として近いところでお話をしてくださり、とても嬉しく思いました。こんな風に全国各地から人が集うのは素敵なことだと感じ、私も、ここで共に勉強した仲間をこれからも大切にしたいと思いました。

人間形成学科3年 上野 茜

同窓会総会には、最後のアンケート回収でしか関わることができませんでしたが、私たちが在学生在が知らないところで、OB・OGの方々が話し合いをしてくださっていることを知ることができて良かったです。懇親会では、OB・OGの方々と短い間ではありましたが、楽しくお話をしながら、おいしい昼食を食べることができ、有意義な時間でした。また、CDR21のダンスパフォーマンスを見たり、学祭のPRをさせていただくことができ、田川会場ならではの良い部分があったと思います。

最後に、同窓会の皆様には、学祭でたいへんお世話になっていますので、アルバイトという形ではありましたが、関わることができて良かったです。

公共社会学科3年 斎藤 由衣

自分はまだ在在学生であるため、同窓会といわれてもあまり想像が付きませんでした。今回少しだけ同窓会を体験させていただいたように感じました。総会ときは、私は懇親会の準備や受付をしていたので、正直あまりわかりません。懇親会では、同窓会を期に同級生と久しぶりに会い、懐かしい話をしている参加者の方の姿が印象に残っています。ご飯もすごく美味しかったです。デザートが多かったのにみなさん喜んでいました。全体的に良かったと思います。ありがとうございました。

社会福祉学科2年 河野 美咲

私は初めて福岡県立大学の同窓会の総会に参加させていただいたのですが、たくさんの人が意見を言っていてすごく充実した総会だなという感じがしました。そして、懇親会でも美味しい料理だけでなく、CDR21のパフォーマンス、肩たたき運動などさまざまな催しものもあって、たくさんの人とコミュニケーションをとることができたり、たくさんの笑顔を見ることができたので、とてもよい懇親会だったと私は感じました。

CDR21

人間形成学科4年 中川 治美

今回、同窓会後の懇親会にCDR21として参加し、先輩方に温かく迎えていただいたおかげで私自身も楽しみながらパフォーマンスをすることができました。懇親会の席にも加えていただき、先輩方のお仕事や学生だったころのお話を聞くことができたことも貴重な体験になりました。CDRのステージが終わった後も「お疲れ様」「よかったよ」「また二年後に！」と声をかけていただきとてもうれしかったです。ぜひまた皆さんにお会いしたいです！ありがとうございました。

人間形成学科1年 岳元 真奈実

今回の出演は、私も毎日のように利用している生協食堂が会場で、私たちの先輩にあたる同窓生の皆様の前でのパフォーマンス披露となり、いつものステージとは少し違うアットホームで暖かい雰囲気を感じました。同窓生の皆様の大きな手拍子と明るい笑顔が印象に残っております。これからも皆様の笑顔のためにCDR21の一員として、また福岡県立大学の学生として、頑張ろうと思える良い機会となりました。ありがとうございました。

CDR21副代表 九州工業大学 2年 渡邊翔太郎

この間は福岡県立大学同窓会のイベントにCDR21を呼んでいただきありがとうございます。

今回は福岡県立大学のOBの方たちが僕たちCDRのパフォーマンスをご覧になるということなのでメンバーも緊張していたようでしたが、踊ってみると、会場の皆さんはとても温かく、踊り終わったあとも拍手や「ブラボー」といった声援をしていただけた方もいてとても嬉しかったです。また懇親会にも参加させていただきましたが、一緒に相席していた方はとても気さくでいろいろ話しかけて下さり、とても楽しくお話をさせていただきました。踊り終わったあとまた懇親会に戻ったら「踊りすごく良かったよ。ありがとう」と声をかけてくださってとても感動しました。

今後CDRを呼んでいただける機会があればそのときはよろしくお願ひします。



踊りを盛り上げてもらって楽しかったです！

CDR21出演者

総会に寄せられたメッセージ・近況報告

平成27年8月末までに寄せられたメッセージで

教員

社会保育短期大学教員

松浦 國弘

1971年、福岡県社会保育短期大学を退職し、名古屋の愛知学院大学に転職し、今年で44年になります。今年3月、同大学を退職し、現在は残された仕事と趣味の山登りに日々を送っています。

坂口 りつ子

同窓会の総会まことにおめでとうございます。おかげ様で元気に過ごしておりますのも、大学での生活があったこと、皆様方のおかげと感謝しております。ありがとうございました。

西尾 祐吾

悠々自適な毎日です。

社会保育短期大学教員

内海 洋一先生のご家族 内海 弘様より

父、洋一は平成26年7月2日永眠いたしました。生前賜りましたご好誼に深謝致します。



社会保育短期大学・県立大学教員

清田 勝彦

同窓生の皆様、お元気でご活躍のことと存じます。私は、福岡県社会保育短期大学社会福祉科に5年間（昭和43年4月～昭和48年3月）勤務し、また福岡県立大学人間社会学部社会学科に17年間（平成5年4月～平成22年3月 定年退職・名誉教授）勤務いたしました。現在は、七十歳を過ぎて医者通いの毎日ですが、週一日久留米大学での社会病理学講義（非常勤講師）を楽しみ、家庭菜園で四季折々の野菜を育て、採取する喜びの生活に感謝いたしております。近年、社会保育短大の同窓生懇親会に当時の先生方と出席する機会が多いのですが、本年は10月に社会保育短大社会福祉科3期生の同窓生懇親会（柳川市1泊2日）、また11月には同社会福祉科1期生の同窓生懇親会（雲仙市1泊2日）に参加させていただく予定です。やはり懇親会への参加は皆若かった昔に帰り、心から楽しむことができ有難いです。感謝いたしております。

県立大学教員

中川 哲也

ご無沙汰しております。私も86歳になり、老化現象に悩まされる毎日ですが、お陰さまで何とか元気に過ごしております。県立大学の創設期に、一緒に仕事をさせて頂いた初代学長の安藤延男先生がお亡くなりになり、本当に寂しくなりました。地域に根ざした社会福祉系の大学として“県立大学”がさらに大きく発展されることを期待致しております。併せて歴史と伝統のある「同窓会」の皆さん方のご健康とご活躍を祈ります。

高間 満

2000年4月から2005年3月までの5年間、社会福祉学科の教員として勤務させていただきました。田川のキャンパスを今でも懐かしく思い出します。また、九州各地から集まった素朴で勉強好きなゼミ生、一人ひとりの顔をよく思い出します。今頃は、九州各地で中堅のソーシャルワーカーとして活躍していることでしょうか。私は、現在神戸学院大学の社会リハビリテーション学科で社会福祉論、公的援助論を担当しています。もうこの大学に来て10年になります。年齢的にも高齢期に入りました。職業生活も残り少なくなり、退職後の人生についてあれこれ考えています。福岡県立大学での5年間は私にとって、何ものにも代えがたい貴重な思い出です。

松永 俊文

夫婦2人の暮しの高齢者世帯で、妻が足の不具合のため、老老介護・介助と家事に努める日々を過ごしています。同窓会総会のご盛会と県立大学のご発展を心からお祈りいたします。

戦後70年のいま、私はかつて若い日に悲惨な戦争を体験した者として、真の平和を守り、人としての尊厳を重んじ、いのちを大切にし、ともに生きる福祉社会の創造の意義と確信を深めています。どうか、賢明な皆さまのご健勝でさらなるご活躍を期待いたしております。

県立看護専門学校教員

田北 スマ子

酷暑の折柄、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、この度同窓会のご案内をいただき有難うございました。私もあと数ヶ月で満96歳になりますが、元気に地域でボランティア活動を10年間続けております。（下大利小学校の児童の見守り防犯活動）時々、「オバアチャン100才まで生きてね」と子ども達から励ましの言葉をもらい、自分らしく生きたいと思っています。同窓会のご盛会を祈念申し上げます。

県立看護専門学校教員

光富 慎吾先生の奥様 光富 恭子様より

同窓会総会の御案内を頂まして有難うございました。残念ながら、夫、光富慎吾は去る3月9日に永眠いたしました。生前、大変お世話になり、多くの思い出を頂きましたことを厚く御礼申し上げます。折にふれ、太宰府時代の思い出を懐かしく話しておりました。晩年はかなり弱っておりましたが、訪問リハビリの方々のお力を頂き、家の中はなんとか自分で動いておりました。96歳でございましたし、最期は眠ったままの状態でしたので、天寿を全うしたと言って下さる方もありますし、そうであったかとも思って、自分を慰めております。大学の益々の御発展と当日の御盛會を心よりお祈り申し上げます。

福岡県立保母養成所

養成2期 岸上 美智子

戦後七十年に想うこと

保母養成所卒業2期生です。84才になりましたが、まだ、心身ともに矍鑠として好奇心いっぱいの毎日です。先日、卒業した女学校（5年制のミッションスクール）より、戦前、戦中、戦後を知る同窓生としての取材を受けました。聞き取り調査で色々話す中に、あらためて時代の流れの早さ、厳しさを感じました。あえて話さなかった戦争中の苛酷さ、不自由さ、食糧難、恐怖、不安等あれもこれも思い出し、体がふるえ、涙が出ました。米機より落下される焼夷弾は、花火のように綺麗でした。しかし落ちた瞬間、街中は火の海、生き地獄、多くの死傷者、私も火傷しました。そのような体験があったからこそ、今の平和が幸せ。今が大切なのです。終戦後、女学校を卒業し、4年間就職したものの、何かもの足りない日々。そういう時、縁あって昭和28年21才で県立保育専門学校に入学する事が出来ました。入学の理由は、保育の勉強がしたい、ピアノが弾ける、入学金・授業料なし、月800円の奨学金、夢の様な条件でしたが、高校から入学した同級生とは4才も違い、学力も遅れがちで、そこで人生初めての猛勉強、無事に卒業し、「添え木して直く育てよ稚児桜」恩師の言葉をモットーに保育35年間、「年寄り嘲うな行く道や」で老人施設等勤務、37年間の職務を終え、退職後は手づくり教室、習字教室、ボランティア、75才から社交ダンス、油絵を始め、人との和の中で、人生を謳歌しています。今年、養成所1期2期が当番との事、最後の御奉公と頑張りますのでよろしくご協力下さい。看護学校、看護婦養成、保健婦助産婦養成等々、元県立の寄り集まりの同窓会になりそうですが、福岡県立大学の発展の為、皆で仲良く応援しましょう。

養成2期 村上 静代様のご家族様より

平成26年3月23日、病気のため亡くなりました。お世話になりました。

養成2期 山口 規子

同窓会事務局の皆様、御苦勞様です。保母養成所を卒業して60年経ちました。現在、健康に恵まれ体操教室に通っています。総会には予定があり、参加出来ず残念です。平成21年の本校で開催された【同窓会in秋興祭】に出席し、立派な学舎をはじめ拝見いたしました。県立大学の発展と同窓生の御活躍を祈念いたします。

養成2期 斉藤 幸子

今年になって急に体が動けなくなって、痛みに耐えながらどうなる事かと思いましたが、どうにか回復して草むしりばかりでその日その日を過ごしています。でも、好きな歌だけは続いています。

養成4期 月脚 雅子

今年4月に大腿骨骨折をしましたけど、杖を頼りに一応頑張っています。

養成4期 糸 静子

看護学部同窓会と県立大学同窓会が別々に運営されていましたが、来年度からひとつに統合されて、県立大学同窓会として、再出発することになり、大変嬉しく思います。ここに至るまで、さまざまな意見があり、まとまるまで御苦勞があったと思いますが、会長、事務局、幹事の方のお骨折りによりまして、新しく再出発できましたことに、感謝いたします。御苦勞さまでした。近くの公民館で、アスレチック体操をやっています。

戦後70年 こんなことがありました

主人の兄二人は学徒出陣、旧ソ連に参戦し、シベリアで捕虜となり戦死。安司兄は、戦後間もなく隊を抜け北朝鮮感鏡（総督府穀物検査場）の自宅まで歩き、家族に会いにきました。軍律厳しい中、母は断腸の思いで隊に返しました。飢えと寒さで亡くなりました。博章兄は、大木を伐採している時、大木の下敷きとなり亡くなり、母は二人の子を想い続け病気で亡くなりました。今年2月、厚生省は博章兄のDNA鑑定で糸家の者と特定し、お骨を持参しました。（弟が平成4年墓参、毛髪と唾液を持参？）両親の元に納骨した日の夜、認知症の夫はベッドの上で一人泣いていました。

国のため

命（いのち）捧（ささげ）し兄ふたり
世界の平和へ 心から祈る

養成7期 佐東 恵子

同窓会会報を戴くたびに「ふるさと」田川出身の私には懐かしくてたまりません。総会にも出席したく思いますが、昨年九月「腰部管狭窄症」の手術をし、腰痛の方はほとんどないのですが、固定の金具が無理をするとキリキリ痛み、歩くのも不自由しています。今度、熱海での七期会を楽しみにしているのですが、不安もあります。七期会は今までに、横浜、富士山、京都、福岡、別府、玄海、長崎、鹿児島と二年毎に居住地のものが幹事を務め、会を盛り上げてくれます。出席者も20名前後で明るく、元気で本当に楽しい会で、そんな七期会が大好きです。盛会をお祈り致します。

養成9期 眞野 征子

歳と共に身体のあちこち故障が多く、そのケアに忙しい日々を送っています。同窓会の御発展を願っています。

養成9期 山脇 光子

暑中お見舞い申し上げます。皆様、お元気で過ごしの事とお慶び申し上げます。毎年の事ながら、所属して居ります生花の会と同じ日に記念行事があり、同窓会は出席することが出来ず、失礼します。毎日の生活を愉しく、自分を励ましながら、頑張っております。一步でも未来の為になればと願う毎日です。皆様のご健康とご多幸を念じています。

養成9期 黒羽 トミ子

ご案内ありがとうございます。地域で「高齢者体操・レクリエーション」の指導のボランティアをしています。又、28年ぶりに保育園で2才児のサポートスタッフとして、週2回働いています。身体を動かして、健康長寿を目指したいと思っています。

養成10期 小林 澄子

写真の整理をしていて懐かしく思い出していた処です。1月から2月にかけて白内障の手術をし、良く見えるようになり新聞は眼鏡無しで読めるようになりました。皆様にお会いしたいのですが、今回も残念ですが欠席します。

養成11期 松岡 良子様のご家族様より

平成25年11月27日亡くなりました。(享年69歳)
お世話になりました。

養成13期 後藤 敦子

楽しみにしていましたが、夫が2月に亡くなり欠席させていただきます。保母養成所13期生の同窓会も、是非参加したいと思っておりましたが断念しました。命の大切さ、亡き夫への感謝の日々を過ごしています。川柳、こだま等(西日本新聞)に相変わらず、没になってもめげずに投稿しています。

養成13期 高山 芙美子

卒業して早50年 古稀を迎えました。先日養成13期の同窓会で、懐かしい顔に会い、楽しい時間を持ちました。皆さん 元気でご活躍なさっていました。同窓会当日、用事があって出席できません。失礼いたします。

養成13期 清水 紘子

6月20日に保母養成所13期生の同期会を開催しました。卒業して50年の記念の年です。皆さんはそれなりに元気で、なんと24名も参加していただき、時間が足りないほどでした。実行委員としては、開催して良かったと皆様に感謝です。総会当日は、地域の行事の為出席できません。残念です。食事がとても楽しみだったのに・・・

養成14期 石丸 花江

古稀を迎えました。友だちとの集いでは、物忘れの話、認知症のこと、病気のこと等々、暗い話題が多くなりましたが、まだまだ私の出番はあります。★孫の保育園迎え★家族の健康を守る食事作り★週2回筋力トレーニング(朝倉市主催)等です。健康寿命をのばして、自立した生活を送りたいと思います。そして、少しでも人の役に立つことが出来るように…と願っています。

養成15期 高橋 和子

44年間の現役生活を終え、“時間のプレゼント”とばかり、好きなこと、物に学びたい…とのんびりしているうちに、時はあっという間に過ぎていきました。頭を使えば、体がなまり…、ないお金も使えば、体がなまり…、知恵がないなあ～と反省。68才を迎えるにあたり、思い当たることばかりの日々です。現役時代の合言葉、“こつこつと…”を再度噛みしめ、継続と貯筋の大切さを、この20代で止まっている感の頭に、どう向き合うかが課題です。



養成15期 小野山 加代子

同窓会副会長の杉本さんのお供で幹事という役をいただき、おかげ様で今まで遠くに感じていた県大同窓会がほんの少しですが、近づいた様な気がします。前回(25回)は、当番期という事もあり、初めての試みで、前日に門司港ホテルに集い、現況や学生時代の思い出話に花を咲かせ、翌朝、北九州の総会会場へと繰り出し、各々が目新しい空気に触れ、再会を約束して帰路に着きました。今回(26回)は、県立大学内という事で、前日、飯塚の地で語らい、翌朝、総会へ出向く予定にしています。卒業して47~8年にもなると、自分の体調、孫の世話、親の介護、地域のお世話と様々な事情があり、なかなかままになりませんが、その様な折、作った時間を有効に消化したいと楽しみにしています。

とても残念なことに、今回、同期会の返信ハガキの中に闘病中と聞いていた、室陽子さんの悲報があり、動揺しています。友人達と共に後悔やみ申し上げます。御冥福をお祈り致します。

福岡県社会保育短期大学

社保短 社会福祉科1期 谷口 敏枝

夫が東京へ転勤。中野もなかなか快適です。東京はメトロ、JRなど…本当に便利。活動的に動き廻っています。ボランティア大好きで、毛利さん館長の日本科学未来館にも行ってます。

社保短 社会福祉科1期 藤崎 由洋

今回は残念ですが、所用のために欠席します。ご盛会を願っています。

社保短 保育科3期 梶原 美津江

もうすぐ4才になるのを頭に4人の孫に恵まれました。しかし、老いと病で元保育士なのに、孫の相手もしんどい今日この頃です。いつか、母校の門をくぐりたいと思っています。欠席申し訳ありません。

社保短 社会福祉科3期 井上 聖一

本年3月に福岡県職員の再任用が終了(満65才)しました。その後は、晴耕雨読の筈ですが、情勢が許さず、「反安保法制」「反原発」などの取組みで多忙を極めていきます。

社保短 社会福祉科3期 小野原 百合香

私は細々と頑張っております。息子は毎日、県立大の横を通り、直方から大任町まで通勤しています。私も時々、迎えに行ったりする時に懐かしく思います。今では、近くて遠い場所になりましたが、ますますの発展を祈願しております。

社保短 保育科4期

木下 優子様のご主人 木下 幸雄様より

妻、優子は平成26年2月14日永眠いたしました。今までお世話になりましたことに感謝申し上げますとともに、貴会の益々の御発展をお祈り申し上げます。

社保短 社会福祉科4期 喜田 美津枝

元気にしています。万博公園の近くに住んで20年になります。吹田は住民運動の盛んなところで、いろんな運動にかかわり楽しく過ごしています。

社保短 保育科5期 七條 悦子

退職し、再任用で働き始めて3年目です。1/2時間の勤務で、やっと余裕が出来たかなと習い事やショッピングで楽しんでいました。でも幸せな時もつかの間、実母が認知症にそしてまた、主人が病に倒れ、介護しながらの毎日です。今は、夏休み、孫の面倒も私の肩に…。目の回る忙しさですが、たまには息抜きをと総会に参加させてもらうことにしました。楽しみにしています。

社保短 社会福祉科5期 安河内 美登里

2012年に福岡市役所を退職。定年1年前でした。今は、自宅でのんびり過ごしています。

社保短 保育科5期 加生 ふみ子

この7月末に3人目の孫誕生。犬のお世話と義母(93才)の介護、それに孫の保育園のお迎え、そしてこの7月の誕生です。私は、保育所勤務をやめて、30年近くになり、今では体操教室、朗読教室、それに美と健康の仕事を細々としています。友人から、「私の何倍も人生してるね。」と言われます。10年後には、オーストラリアで暮らしたいと思っています。それには、今から、いろいろと準備をしないとね。と思っています。

社保短 社会福祉科5期 廣田 悦子

私は昨年4月1日から【長崎ウエスレヤン大学】に転勤しました。毎日、博多駅から長崎行きの特急に乗し、諫早まで通勤しています。ウエスレヤン大学は、かつて【福岡県社会保育短期大学】と言われた時代を思い出すような環境です。学生も少なく、少人数で、社会教育の専門教育を致します。私にはあっているかと思えます。通勤時間も苦になりません。かつての伊田もそうでした。今、63才です。出来る限り健康が許せば、学院が良しとすれば、諫早と博多を通勤し、精神保健福祉士の養成に務めたいと思えます。感謝!



社保短 保育科5期 竹中 富子

私は早めに退職して、地域のプレイルームで週1回保育ボランティアをしています。若いお母さん方の力になればと思っていますし、小さいお子さんと遊んで元気もらっています。

社保短 社会福祉科5期 鬼木 八重子

今回は当番期なので、幹事会に3名で出席しました。出来るだけ多くの人に参加してほしいので、同期への呼びかけ文を同窓会総会案内文書の中に同封してもらいました。連絡先がわかる人には、電話しています。卒業以来、会っていない人もたくさんいるので、総会で懐かしい顔に会えるのが楽しみです。

社保短 社会福祉科5期 龍 由子

3~4年ごとの転勤生活も終わり、結婚の出発点であった福岡、しかも実家の近くに帰ってこれました。現在は、86才の私の母の生活の援助をしながら、母に対して、もう少し達観して欲しいと思ったり、けんかしたり、言い過ぎたと落ち込んだりの繰り返しの生活です。

社保短 社会福祉科6期 大庭 公子

昨年3月に地元の役場を退職しました。在職中に朗読の勉強を始め、今は、学校や施設で読み聞かせのボランティアをしています。

社保短 保育科7期 山脇 登紀子

家族の介護で総会には出席できません。皆さん、楽しいひと時をお過ごし下さい。

社保短 保育科7期 山田 笑子

仕事のため参加できません。次回、お会いできる日を楽しみにしています。

社保短 社会福祉科8期 花田 栄子

北九州市立到津ひまわり学園（幼児、知的障がい の通園施設の主任をしています。）勤務、今年、還暦ですが（定年）来年も、嘱託職員で残る予定です。時々、県立大の学生が実習に来ています。

社保短 社会福祉科8期 松尾 孝子

現在は日本年金機構 八幡年金事務所 副所長として勤務しています。来年3月末で定年です。定年再雇用制度がありますが、定年後のことは今から考えます。

社保短 社会福祉科8期

緒方 まゆみ様の御主人様より

2012年11月24日に亡くなりました。

今まで有難うございました。

社保短 社会福祉科9期 瀬川 玲子

御無沙汰しています。田川は遠いですね。片道2時間半かかります。子どもたちも大きくなって行けるのですが、なかなか無理のようです。みんな元気になっているのでしょうか？久しぶりに会いたいですね。

社保短 社会福祉科9期 白水 智子

両親が亡くなった後、実家をリフォームして転居しました。還暦前に終活の事前準備『プレ終活』を始め、中学時代から書いていた日記を処分する決心をしました。短大時代を読み返し……

社保短 保育科10期 浅間 明美

介護福祉士として在宅介護ヘルパーをしております。

社保短 社会福祉科10期 千々輪 恵

おかげさまで元気に過ごさせていただいています。ご送付ありがとうございます。皆様の益々の御活躍とお幸せを祈っています。

社保短 保育科11期

山本 万里子様のご主人 山本 公一様より

妻、万里子は平成22年4月1日に他界いたしました。ありがとうございました。

社保短 保育科12期 岩崎 由美

同窓会お世話頂きありがとうございます。機会があれば、同窓会参加したいと思っておりますが、今回も残念ながら欠席させていただきます。御盛会をお祈り申し上げます。

社保短 保育科12期 橋口 千佐子

卒業して35年。保育所一筋にやってきました。子ども3人も成人し、まだまだ心配を絶えませんが、健康に少しばかり気を付けながら頑張っています。

社保短 社会福祉科14期 長野 裕加

同窓会は主人の赴任先にいるため、参加出来ません。



社保短 保育科15期 垣原 恵子


お世話になります。年々、体力気力がなくなり、いつまで保育士のお仕事ができるのか不安です。なんとか、がけっぶちで続けています。今回、大学で総会が行われるとのことで学校がどう変わったのか、田川の町もなつかしく参加できたらいなと思ったのですが、無理でした。残念です。一昨年は、同期の同窓会があったとのことで、盛大だったそうです。私にとって、社保短は2年間でしたが、今でも心に残る大切な2年間でした。4年制だったらいいのにと感じていました。幸せでした。一度しかない人生ですから、自分に正直に悔いのないようマイペースで過ごしていきたいと思っています。皆様もどうかお体に気を付けてご活躍下さい。

社保短 保育科17期 森永 真寿美

保育士として仕事に就き、30年経ちました。今、保育士不足が世間では言われていますが、とてもやりがいのある仕事だと思います。熊本県にもぜひ、県大卒の学生さんがこられないかな…といつも思っています。

熊本県八代市鏡町両出（社）文政保育園

社保短 保育科23期 小林 由美子

同窓会事務局の仕事を引き受けて12年目になります。昨年11月から、主人の会社の事務もするようになり、今年の総会準備がなかなかスムーズにいきませんでした。看護学部同窓会が統合に向け動き始めたことが本当に嬉しいです。しばらくは大変な作業があるかと思いますが、大阪におられる大先輩と学内でいつもの的確なアドバイスを下さる先輩、そして面白くて頼りがいのある林先輩と一緒に、笑って笑って笑いながら楽しく同窓会の仕事をしていこうと思います。それからもう1つ・・・11月28日に博多で行われる小松ホーム&小松ゼミの合同同窓会、とっても  とっても楽しみにしています。

社保短 社会福祉科25期 村上 真由子

仕事柄、土日の出席が難しく、毎回残念です。祝日の月曜日に開催することがありましたら、伺いたと思います。

福岡県立保健婦養成所

保養2期 本川 眞弓

84歳になりました。今日まであまり年令のことを深刻に考えることなく日々送ってまいりましたが、さすがに80歳を過ぎると若い時の付けが廻ってきたのか、平成25年8月に軽い脳塞栓に倒れ、左半身麻痺と、“心房粗動”という頻脈による症状に恐れながら心細い毎日を送っています。又、此の歳になりますと親しい人達の訃報を受けることも少なくありません。先日も看護行政が長かった、篠原ヨシ子さんが8月上旬に亡くなったことを知りました。最初、小さな癌の病巣が見つかり東京で手術を受けられ、その後の経過も良好の様子で旅行にも2、3度ご一緒して、お元気そうなお様子でしたのに、今は… 吾が身の事を考えるとお葬式にもお参りにも伺えないことが悔やまれてなりません。遠くから一人心よりご冥福を祈るのみです。

保養3期 丹 以久代

ご案内頂き、ありがとうございます。

8月3日に84才の誕生日を元気で迎える事が出来ました。今後、益々の同窓会のご盛会をお祈り申し上げます。

保養8期 田中 寿美子様のご家族様より

平成24年9月に亡くなりました。

お世話になりました。

福岡県立公衆衛生看護学校

公衛看11期 香山 充子

卒業後52年、保健婦免許を得て40年奉職し退職しました。退職後は、趣味のバイオリンでアマチュアオーケストラで楽しんでいます。バイオリンの先生とサービス演奏16年になります。現在、心身の健康をきちんと維持するよう工夫努力しています。母校がすばらしく発展して嬉しいです。我が学んだころ専門学校で、早く大学にしてほしいと考えていました。クラス会を2年毎に楽しみにしています。

盛会を祈ります。役員の皆様方、ありがとう。

公衛看13期 牟田 斉子

卒後だいぶなりましたが、市の乳児相談や健康相談に時々参加しています。昔と違い、育児環境が変わり、育児のサポートが大切になってきています。微力ながら時々、サポートしています。



公衛看16期 高木 ミドリ

定年退職して約10年。ほとんど体調が悪く、今年に入って少しずつ健康が回復してきました。変形膝関節症のため、これ以上悪化しないため、週2回水中歩行、ヨガ体操、ストレッチ等一週間のリズムが定まってきました。後は、市の催しものの講演会や市民劇場や歌など楽しんでいます。今は、先のことをあまり考えず、一日一日を楽しく生活しようと決めました。

県看 保助2期 梶原 博子

この2～3年、入退院をくり返しています。今年は5月25日より肺炎の為。日赤病院に7W入院、体力低下のためリハビリ病院に引き続き入院。ただ今、リハビリで体力をつけるように頑張っています。皆様によろしく。

県看 保助2期 倉西 邦子

産業保健の仕事卒業して、第二の人生として地域保険の仕事を手伝っています。毎日、家庭菜園、子育て支援など充実した日々を過ごしています。

県看 保助3期 三根 哲子

同窓会のお世話御苦勞様です。

県看 保助4期 浦部 和子

筑後の片田舎から田川は遠いですね。総会に参加することは困難です。盛会をお祈りします。

県看 保助6期 江島 恵美子

同期の平田恭子さん(旧姓杉山)が亡くなりました。6月12日午後9時23分、御主人の話だと、肺がんで14年間闘病されたとか… 最期は痛みも苦しみもなく安らかに眠りにつかれたそうです。同年代の死はショックでした。学生時代ののにこやかに笑顔で意見を言っている彼女の顔が偲ばれます。ご冥福をお祈りします。残る私たちは、健康管理に注意して生かされる日々を送りたいと思います。

県看 保助6期 犬塚 恵子

今年3月、夫と共に定年退職しました。やっとゴール到着です。4月からは再任用で保健師として介護保険の仕事をしています。夫は、芸大へ編入学(末の息子と同学年)自分の人生設計をまっしぐらの夫!!まだ自分のしたいことを見出せない私!!「いろいろな方々とかかわれる何か!」をしたいと思いつつ、まだ回答が出ていません。この1年でボチボチ考えてみたいと思います。

県看 保助7期 岩田 志津子

趣味の絵画(デッサン、スケッチ)に勤しんでいます。が、なかなか思うように描けません。今後も続けていきます。



公衛看17期 梶原 ヒサ代

60才代も残り1年となり、信じられない気分です。それでも保健師として乳児検診や特定健診等にかかわらせていただき、幸せです。子どもたちも各々独立し、孫も5人になりました。地域のかかわりを大切にしながら、心豊かに過ごしたいと思っています。皆様もどうぞお元気で。

公衛看18期 猿渡 美智代

役員の皆様、御苦勞様です。
御盛会をお祈りします。

福岡県立看護専門学校

県看 保助科1期 上村 マサ子

同窓会の皆様には大変お世話になります。ありがとうございます。長い間、保助一回生の名ばかりの幹事でしたので、昨年竹下節子さんに交代してもらいました。今回は、一緒に参加させていただきたいと思っています。まだ、働いているのですが、これも学校のおかげと思います。

県看 保助科1期 山本 サエ子

県立看護専門学校保助科一回生の皆さま、お元気でいらっしゃいますか?それぞれに第二、第三の人生をお過ごしのことと存じます。私も大阪府の保健師を定年退職し5年の月日が流れました。現在は、専業主婦として、夫と共に細々と年金暮らしをしております。昨秋には、2人目の孫ができ、元保健師としては、娘にアドバイスをしたい気持ちをぐっと我慢し、見守っています。時代の流れで、育児も様変わりし、情報もすぐスマホなど活用し、手軽に知識(?)が手に入るようです。ババの助言は、おまけみたいな存在です。いつの時代も子どもたちは、未来につながる大切な存在です。子どもの発達、発育にもかかわれる専門職で良かったと思っています。今後とも、同窓生の方々のご活躍をお祈りしております。

県看 保助8期 郡島 久美子

町保健師在職中に社会福祉士の資格を取得し、暮らしを守る視点で保健活動を展開してきました。退職後は、医療ソーシャルワーカーとして1年間勤務し、現在は、国保連合会から委託を受けた会社で、高齢者を対象とした医療費適正化に向けた訪問をしています。また、ボランティア活動として、在職中に立ち上げた地区公民館での自主サークル体操教室が8年目となり、10周年を目指し、参加者の健康相談等にかかわっています。

県看 看護11期 藤原 浩美

宗像で子どもが健全に育つための環境整備と赤ちゃん和妈妈の愛着形成を育むプログラムIPPOを広げていきたいと活動しています。仲間を募集しています。大学生の皆様にも興味のある方はぜひ連絡ください。【子ども支援ネットワークwith wind】のHPを見てください。活動内容がわかると思います。

同級生の皆様、2人の孫を持つおばあちゃんになりました。ますます、日本の子どもの育ちを大切にしなければと思うようになりました。

県看 看護4期 松本 まき子

5年前に、60才定年退職して、非常勤で印刷局小田原工場内の診療所に勤めています。最初は、保健師の育休中の代替という事だったのですが、復職しても勤める事になり、とうとう5年目。でも元気なうちは頭も体も使った方が良くかと頑張っています。

県看 保健婦2期 丸山 ヒト恵

みなさん、お元気ですか？



県看 看護4期 山本 岩代

定年退職後1年4か月となりました。ついに年金生活に突入いたしました。月3回程度、介護認定審査会、障害区分等認定審査会など微力ですがお手伝いしています。地域での活動などを通して、あらためて健康の大切さを実感しています。プールやボーリングで笑ったり、歓声をあげたり、リフレッシュしながら主人や家族との時間を大切に過ごしています。何かしら、社会に役立つことが出来ればと、元気でやっています。今回、姪の結婚式と重なり総会を欠席いたします。皆様のご活躍お祈りいたします。

県看 保健婦4期 小泉 孝子

保健婦科4期、看護師科11期の皆さん、お元気ですか？

私は皆さんよりかなり年上でしたので72歳になりました。そして99歳の母の介護生活です。老老介護でがんばっています。私自身の疾病で、右目は失明状態です。看護師11期の役員を昭和59年から務めてきましたが、役員会も同窓会総会も出席できなくなりました。どなたか役員を変わっていただけないでしょうか？お願いいたします。

県看 保健婦5期 岡村 和枝

日通(関東警送支店)で働いています。

県看 看護5期 井本 邦子

看護学校卒業から38年間勤めた国立病院機構菊地病院を3月31日で退職しました。しばらくはゆっくりしてみたいと思っています。昨年は、長崎で同級会を1泊で計画し、久しぶりで楽しかったです。今年は、同窓会前日に福岡で計画。みんなの元気な顔を楽しみにしています。同窓会一本化になってよかったと思います。会が活発になるようお祈りします。

県看 保健婦20期 森田 はづき

遠方に住んでいるため、総会を欠席します。

福岡県立大学

県大 社会学科8期 北山 剛史様のご家族様より

平成20年6月13日に永眠いたしました。
お世話になりました。

県看 看護5期 小寺 一恵

今年4月より遊々自由人となりました。庭いじり、山登り、体操と自由を満喫しています。

県大 人間形成学科20期 濱田 歩

卒業時に決まっていなかった就職先ですが、母の手助けもあり何とか嘱託員として勤務が決まりました。ようやく仕事にも慣れてきましたが、これからも努力を怠らないよう日々頑張っていこうと思います。



県大 社会福祉学科3期 今村明広

私の実家は愛媛ではありますが、大学4年時就職活動時、田川で作った私なりのネットワークの中で、福祉の仕事がしたいと思い、田川市内の精神科病院にソーシャルワーカーとして就職しました。その後に併設の介護老人保健施設へ異動となり、現在に至っております。

田川で就職してよかったと思うのは、職場内や病院や役場などの関係機関で、多くの社保短や県大の卒業生との出会いがあるからです。同じ学校を出ているというだけで、親近感がわきますし、相談しやすかったりします。特にソーシャルワーカーという仕事は、所属機関だけでクライアントの課題を解決することはほとんどなく、関係機関との連携が必須であります。そんな中で、卒業生のネットワークがあるとホント心強いものです。

また、社会福祉士会や精神保健福祉士協会、医療ソーシャルワーカー協会といった専門職団体での多くの卒業生が活躍されています。これがまたよい刺激が受けられます。

多くの諸先輩方を見習い、また後輩からお手本となるような専門職として成長したいものです。

福岡県立大学大学院

大学院 人間社会学研究科12期 鎌石 佐織

平成24年度に人間社会学研究科を卒業しました。現在、2才の娘を育てながら、認知症高齢者の地域生活支援を行っています。看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士としてのライセンスを取得しておりますので、有資格者にとどまらず、実践力としてのソーシャルワーカー力をつけていきたいと日々精進の思いで忙しく過ごしています。

おめでとうございます！

保母養成所2期

西 福江

瑞宝双光章受章（平成26年度）



県大大学院生涯発達専攻科8期

日高 幹子（國枝）

第1子男児出産 平成27年9月

訃報

追悼：謹んでお悔やみ申し上げます。

- 北山 剛史 県大社会学科 8期
H20. 6. 13 逝去
- 山本 万里子 社保短保育科 11期
H22. 4. 1 逝去
- 田中 寿美子 保健婦養成所 8期
H24. 9 逝去
- 緒方 まゆみ 社保短社会福祉科 8期
H24. 11. 24 逝去
- 松岡 良子（和田） 保母養成所 11期
H25. 11. 27 逝去
- 木下 優子 社保短保育科 4期
H26. 2. 14 逝去
- 村上 静代 保母養成所 2期
H26. 3. 23 逝去
- 牛島 慶子 保健婦養成所 1期
H26. 4. 21 逝去
- 内海 洋一 社保短教員
H26. 7. 2 逝去
- 安藤 延男 県大初代学長
H26. 10. 20 逝去
- 牧本 道子 公衛看 17期
H27. 2. 13 逝去
- 光富 慎吾 県看教員
H27. 3. 9 逝去
- 向井 悦子（久田） 社保短社会福祉科 8期
H27. 4 逝去
- 平田 恭子（杉山） 県看保助科 6期
H27. 6. 12 逝去

★事務局より★

同窓会会員の慶弔に際し、同窓会より電報を送信しています。慶弔事項をFAX E-mailで同窓会事務局にご連絡ください。各期幹事に慶弔事項の問い合わせをしていますが、追加慶弔事項がありましたら事務局までお知らせください。また旧教職員（旧県看職員を含む）も特別会員として電報送信をしています。

同期会報告

2015年8月30日(日曜日)

社保短 社会福祉科8期 芳賀 郁子(旧姓 森永)

夏休み最後の日曜日、次回同窓会担当学年ということもあり、幹事の松尾(旧姓相島)孝子さんと、仲松(高田)奈緒子さんと三人で同窓会に参加しました。はじめは同窓会の参加者が少ないことに驚きましたが、関係者のみなさまの資料準備も万端で、重要な案件があったにもかかわらず、すみやかに進行しました。

懇親会で事務局の方と同席しましたが、同窓会が一本化されて、とっても喜ばれている姿が印象に残りました。会場に掲示された近況報告に、同じホームの村上まゆみさんの死去を知らせるご主人様からのお便りがありました。卒業以来お会いする機会がなく、ご冥福をお祈りするばかりです。

帰りの電車でご一緒した5期生の先輩から、幹事の方の呼びかけで、多数の参加が実現したことを伺って、私たちもみんなに声かけしなくてはねと話しました。実際に夜のミニ同窓会にきてくれた友達も行けばよかったと話していたので、2年後の福岡での再会を約束しました。

今回同行した三名は、いずれも就職して40年目を迎えます。退職を控えて、じっくりまとめの年をなんて・・・そうはいきません。職務上の問題をかかえて休日出勤や後進の育成や職務内容の変更やら、みんな苦労している様子、久しぶりの話に花が咲きます。仕方がありませんね、退職後のことは、後から考えることにしましょう。(写真は昨年夏の同期会)



福岡では夕方からのオープントップバス乗車に間に合い、下宿の友達と一緒に6名で市内観光です。高くなったバスから見る福岡の街はまた違って見えます。都市高速ではちょっとしたジェットコースター気分が味わえます。夜は天神でミニ同窓会です。4年ほど前に盆参りをきっかけに年に一回ぐらい、大分・福岡・東京とバラバラに住んでいる友達を訪ねて会うようになりました。今晚は、イカさしや水炊きなど博多の味を堪能してもらいました。ホテルに戻り、夜中までおしゃべりです。みんなお互いが生きにくい課題を抱えて、生活しています。今の環境はそれぞれ違っていますが、

一緒に学生生活をおくった同世代として、共感しながら話し合い、おいしいものを食べて、元気をもらって帰ります。翌日は、ゆっくりと新天町に出掛けていき、急遽参加できなくなった友達にみんなで一言メッセージを添えておみやげ荷物を送りました。喜んでくれる顔が目浮かびます。後日、嬉しいメールが返ってきました。そのあと、ロシア料理の昼食を食べて、沖縄のアンテナショップでお買い物して、福岡みやげも買い込んで、お別れです。あっという間の二日間でしたが、次の再会はどこになるのかしら？とあれこれ考えながら、帰途に着きました。

お知らせ

新聞のちぎり絵展示会のお知らせ

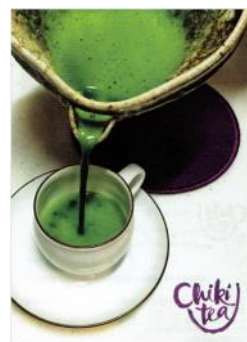
社保短 保育科15期 秋元 裕子(旧姓 上田)

この度 私が学童クラブ指導員時代(約7年程前)に出会った「新聞のちぎり絵」(広告などのカラーの部分を利用して、ちぎり絵をつくる。)を、ひよんなきっかけでアメリカの奥さんとイギリス人のオーナーが経営する大分県中津市のカフェで、展示会をする運びになりました! 12月1日(木)~1月10日(日)の間、店内の展示コーナーに飾っていただきますので、お近くの方や興味のある方は、是非この機会にとってもステキなカフェに足を運んで下さい!!

ちぎり絵のお題は、「日本ばくない外国のクリスマス」という事で、

- | | |
|--------------------|--------|
| ①12/1(火)~12/15(火) | クリスマスⅠ |
| ②12/16(水)~12/31(木) | クリスマスⅡ |
| ③1/1(金)~1/10(日) | お正月 |

3パターンに入れ替えをしますので、楽しみにしておいて下さい!



上質な抹茶や日本茶とイギリス・アメリカのスイーツを一緒に味わえる新しいスタイルのカフェです。スコーン、ブラウニー、チーズケーキなどスイーツは全て店内ペーカリーで手作りしています。第二の我が家のようにくつろげる快適な空間をお届けします。

- 無料WiFi
- ビール、ワイン、チーズあり
- 金・土は22時まで

新博多駅(15分無料バスで徒歩10分) 大分銀行
Vision カフェ
丹波駅前
中津駅前
中津駅北

〒871-0041 大分県 中津市 新博多町 1776
www.chikitea.jp
Facebook.com/ChikiTeaTime
Tel: 0979 64 7904

営業時間(8/1より毎日営業)
11:00-19:00 日~木
11:00-22:00 金・土

★事務局より★

同期会開催予告、開催報告を事務局までお寄せください。同期で声をかけ合って、集まり、近況を話し合い、卒業しても支えあい、繋がりを紡いでいく。同期会の積み重ねこそが同窓会活動に広がりを与え、深みをもせていくことになるでしょう。

同窓会活動への寄付者一覧

同窓会活動は、会員からの年会費と入学者の入会金で支えられています。不況の影響、会員の増加等、種々な要因から、同窓会年会費納入率は低下しています。平成21年度総会にて寄付金を募ることとなり、下記の方々より寄付が寄せられております。お名前を掲載するとともに、お礼申し上げます。寄せられました寄付金はこれからの同窓会活動に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。（敬称略）

2014年10月16日～2015年10月15日現在132名404,870円

福岡県立保母養成所

2期 斉藤 幸子
 2期 田上 久美子
 2期 佐山 幸子
 3期 勝間 信子
 3期 宮崎 佳子
 4期 糸 静子
 5期 高橋 和子
 5期 中島 皓子
 6期 西 洋子
 6期 田口 クエ
 6期 福井 尚子
 6期 野末 信恵
 6期 矢津田 克子
 6期 宮崎 陽子
 6期 渡辺 英子
 7期 村上 幸代
 7期 森光 千佐子
 8期 石井 紀子
 9期 大塚 紀子
 9期 眞野 征子
 9期 山脇 光子
 9期 野間口 美智子
 10期 ペンネーム T・T
 10期 小林 澄子
 10期 橋本 知子
 11期 中村 春海
 12期 田牧 美智代
 13期 匿名希望
 13期 小林 光子
 13期 舟越 陽子
 14期 野坂 留美子
 15期 川口 克代

福岡県社会保育短期大学

保育科1期 宮崎 敏子
 保育科1期 柳井 えつ
 保育科1期 古川 啓子
 社会福祉科2期 加納 幸江
 保育科2期 渡辺 春子
 社会福祉科2期 熊本 ひろ子
 社会福祉科3期 矢野 初子
 社会福祉科3期 平田 恵子
 保育科4期 棚町 常子

社会福祉科4期 小川 歩子
 保育科5期 馬場 裕子
 保育科5期 甲斐 敏子
 社会福祉科5期 匿名希望
 社会福祉科5期 馬場 豊美
 社会福祉科5期 匿名希望
 社会福祉科5期 鬼木 八重子
 保育科5期 七条 悦子
 社会福祉科5期 日高 尚子
 保育科6期 中村 みち子
 社会福祉科6期 大庭 公子
 保育科7期 黒木 美和子
 保育科7期 佐藤 文子
 保育科7期 古野 祐子
 社会福祉科7期 匿名希望
 社会福祉科7期 中島 志津江
 社会福祉科8期 匿名希望
 社会福祉科8期 松尾 孝子
 社会福祉科9期 中村 典子
 社会福祉科9期 白水 智子
 社会福祉科9期 平野 加代子
 保育科9期 平野 信子
 社会福祉科10期 濱崎 清香
 社会福祉科10期 藤田 優美子
 社会福祉科12期 横田 ひとみ
 保育科13期 大瀬 瑞穂
 社会福祉科13期 内田 美恵
 社会福祉科14期 匿名希望
 保育科14期 匿名希望
 社会福祉科18期 柴田 尚子
 保育科18期 福岡 真由美
 社会福祉科19期 西嶋 裕子
 社会福祉科20期 三浦 緑
 保育科22期 林 由美
 保育科23期 小林 由美子

福岡県立保健婦養成所

2期 古川 富美子
 3期 丹 以久代
 5期 倉地 レイ子
 8期 伊藤 多喜子
 10期 石橋 照子

福岡県立公衆衛生看護学校

11期 新屋 志摩子

11期 香山 充子
 11期 寺澤 美和子
 14期 南里 照子
 15期 内尾 光子
 17期 久野 敦子
 18期 備後 由喜江
 18期 丸山 加津代

福岡県立看護専門学校

保助1期 田代 孝江
 保助1期 田中 敏子
 保助1期 上村 マサ子
 保助2期 野口 久美子
 保助3期 柳川 精子
 保助8期 郡島 久美子
 保助8期 井上 博子
 保助8期 大里 和子
 看護1期 龍頭 久子
 看護2期 野田 洋子
 看護2期 立山 幸子
 看護3期 菅原 律子
 看護4期 石橋 久美子
 看護4期 山本 岩代
 看護4期 中島 章子
 看護5期 小寺 一恵
 看護5期 吉田 裕子
 看護5期 高橋 百合子
 看護5期 荒巻 弘美
 看護7期 中村 洋子
 看護7期 山口 由喜
 看護7期 西 利江子
 看護7期 横手 綾子
 看護11期 藤原 浩美
 看護13期 片山 依子
 看護15期 松田 和恵
 保健4期 大塚 浩子
 保健4期 小泉 孝子
 保健7期 原田 照美
 保健9期 田中 千秋
 保健11期 中島 貴美子
 保健19期 奥村 優貴
 助産5期 東川 加津恵
 助産7期 和田 清子

福岡県立大学・福岡県立大学大学院

社会福祉学科4期 中村 恵子
 人間形成学科4期 匿名希望
 社会福祉学科5期 高橋 桂子
 社会学科5期 石川 仁美
 社会学科6期 高橋 聖恵
 社会福祉学科11期 本田 恵
 人間形成学科18期 西川 真美
 社会福祉学科20期 岸本 夏夫
 生涯発達専攻科8期 匿名希望

大学教員動向

<退職された先生> 平成26年度退任
 増本 賢治 (人間社会学部助教)
 山名 栄子 (看護学部講師)

秋興祭チケットプレゼント

第24回秋興祭(11月7日・8日)当日、同窓会ブースへお立ち寄りの同窓会会員(在学生は除く)へ**秋興祭チケット(500円分)**をプレゼントします。同窓会ブースにて会報封筒宛名部分と引き換えにチケットを先着1日30名にプレゼントいたします。プレゼントチケットは**学生主催の模擬店**で使えます。2日限り有効です。現金との引き換えはいたしません。ぜひ、県大秋興祭へお越しください。同窓会ブースでお待ちしています。
 ○同窓会ブースでは、フリーマーケットや写真展示を行っています。

ご意見とご要望への対応

現在、会報編集は会員の皆様よりいただいた原稿を事務局で入力、編集ソフトを使って編集後、幹事会または常任幹事会にて会報発行の承認を経て、データを印刷業者に搬入、印刷、発行、発送しています。寄稿者の氏名、卒業期は、名簿、原稿と擦りあわせ、校正を繰り返し行っております。気づかれました誤植、訂正箇所など、事務局までご一報くださいますよう、よろしく願いいたします。

また、いただいたご要望、ご意見には、なるべく迅速に同窓会事務局で対応させていただきたいと思っておりますが、会報の訂正につきましては、次号での訂正となりますことをご了承ください。

要望の中には、案件として、四役会、常任幹事会、幹事会で検討を重ね、時間をかけての対応とさせていただきますものもあるかと思っております。

会員一人ひとりのご意見、ご要望を大切に、検討、改善を積み重ねていくことが、身近につながるの輪を感じる同窓会活動の構築になると考えています。今後も同窓会活動へのご意見、ご要望をお寄せいただきますよう、よろしく願いいたします。

「会報27号全会員配布」

看護学部同窓会の本会への統合を広く会員の皆様にお知らせするために、会報27号と次号28号は全会員配布を予定しています。

宛先不明で返送されるものも多くあるかと思っております。同窓会事務局への住所登録にご協力いただきますよう、同期の方へお声かけください。よろしく願いいたします。

第24回秋興祭PR

第24回秋興祭実行委員会

実行委員長 北野 真理奈

(人間社会学部公共社会学科3年)

今年度の福岡県立大学秋興祭のテーマは

虹~ひとつにつながる僕らのアーチ~

です。11月7・8日をもちまして、今年で第24(にじ)回を迎える秋興祭、この二日間を成功させるために学祭委員が流した汗や涙がご来場くださるお客様・ご協力いただく地域の方々や一般学生の笑顔に照らされ、色とりどりの個性が集まった皆様を魅了する美しい「虹」となって現れますよう、そしてこれがそれぞれの心をつなぐ大きな架け橋となり、この二日間で鮮やかに輝きますようにという願いが込められています。このテーマを胸に私たち実行委員も一丸となり、大成功に終わるよう日々精進していく所存です。

今年もやります!お笑いライブ★

ゲストは、

7日土曜日14:00~14:40

8.6秒バズーカー、メガモッツ

8日日曜日15:20~16:00

ウーマンラッシュアワー、レモンティー

多くの方のご来場、心よりお待ちしております!

福岡県立大学同窓会

〒825-8585

福岡県田川市伊田4395

福岡県立大学内 3号館1階 3108

福岡県立大学同窓会事務局(月・水・金)

TEL(FAX共用) 0947-42-2777

E-mail: kendai-dosokai@kbf.biglobe.ne.jp

URL: [http://www7b.biglobe.ne.jp/~kendai-](http://www7b.biglobe.ne.jp/~kendai-dosokai/)

[dosokai/](http://www7b.biglobe.ne.jp/~kendai-dosokai/mobile/index.html)
[http://www7b.biglobe.ne.jp/~kendai-](http://www7b.biglobe.ne.jp/~kendai-dosokai/mobile/index.html)

[dosokai/mobile/index.html](http://23312459.at.webry.info/) (携帯)

同窓会室日記 <http://23312459.at.webry.info/>

